

浜田ダムだより

第12号
平成23年2月
浜田県土整備事務
浜田ダム管理所

平成22年の洪水期を振り返って

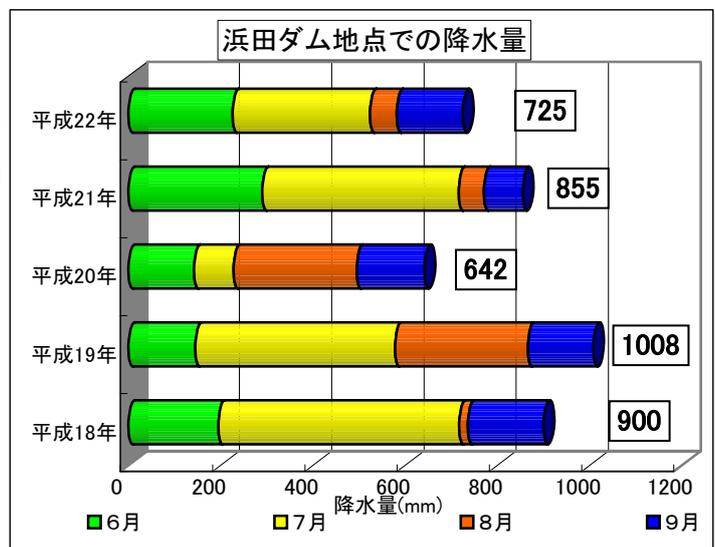
浜田ダムでは、1年間のうち6月16日～9月30日を洪水期、10月1日～6月15日を非洪水期と区分して管理を行っています。洪水期には梅雨前線や台風が原因で大雨・長雨が降ることが多く、浜田ダムから放流を行うのはほとんどがこの洪水期です。

平成22年の洪水期も無事終了しました。浜田川下流にお住まいの方々や浜田川を利用するの方々におかれましては、ダムの管理にご協力頂き、誠にありがとうございました。

☆降雨実績☆

今年の洪水期は例年に比べて雨の少ない年でしたが、短い期間に集中して降る傾向がありました。

ダム地点では、7月12日の降り始めから15日にかけて235mmの雨量を観測し、その中でも14日深夜には1時間雨量41mmという激しい雨を観測しています。



☆放流実績☆

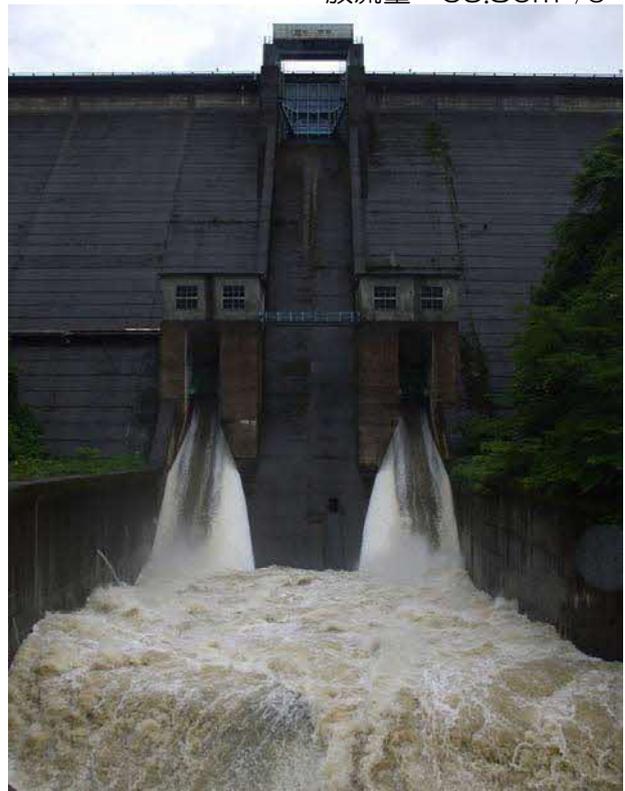
下の表に示したとおり、毎年洪水期に数回放流を行っております。今年は2回放流を行いました。7月に行った放流は比較的規模が大きいものでした。

放流年	放流日	最大放流量(m ³ /s)	総雨量(mm)
H18	7/4～7/6	9.44	28
	7/10～7/11	8.14	1
	7/17～7/22	87.77	281
H19	7/2～7/4	46.36	178
	7/15～7/17	31.62	139
H20	8/3	29.34	105
	8/29～8/30	18.38	86
H21	6/22～6/23	16.13	122
	7/1～7/2	12.75	144
	7/20～7/22	30.46	120
	7/24～7/28	9.75	110
	8/3～8/4	6.84	3
H22	6/28～6/29	29.77	166
	7/13～7/16	72.11	235

※総雨量は浜田ダム地点での観測値です

放流の様子

撮影日：7月14日9時 放流量：65.80m³/s



浜田ダムに関する施設の紹介

浜田ダム管理所では、ダムの他に多くの施設を管理しています。

それは浜田の街の中にもいっぱいあります。

放流のとき、お知らせの放送やサイレンを鳴らします。河内・黒川・道分山のほか、浜田ダム管理所・浜田市役所（殿町）・浜田合庁（片庭）にも設置されています。

警報局（黒川警報局）



ダムの上流にあります。降雨量を観測し、ダムに流入する水の量を予測するのに活躍します。浜田ダム地点を含めて4ヶ所あります。

雨量局（嵩山雨量局）



河川に現在どのくらい水が流れているかを観測しています。浜田大橋・中芝橋の近くにあるほか、金城町にもあります。

水位局（大橋水位局）



河川情報表示盤

放流の状況や、現在出ている降雨に関する注意報・警報などの情報を提供します。浜田大橋のそばに1基あります。



放流警報案内板

ダム放流の際の注意喚起と、サイレンの鳴り方が書いてあります。全部で13箇所に設置してあります。



☆ダム周辺の通行止めのお知らせ

現在、浜田ダム周辺の道路が一部通行止めとなっています。浜田ダムへおこしの際は迂回路をご利用ください。ご迷惑をかけますが、ご協力をお願いします。

編集後記

浜田ダムだより第12号を発行しました。今号ではダムの運用や下流の安全確保に活躍する施設を紹介しました。浜田ダムに関する疑問、質問や本誌に関する御意見、御要望等ありましたらお気軽にお問い合わせ下さい。また、浜田ダムでは施設見学や出前講座によるダムの説明なども受け付けています。施設見学や出前講座をご希望の方は、下記までご連絡をお願いいたします。

【発行】浜田県土整備事務所 浜田ダム管理所（担当：武永）

TEL (0855) 22-0136 FAX (0855) 22-5176

浜田県土整備事務所：http://www.pref.shimane.lg.jp/hamada_kendo/

ダムだよりバックパ -：http://www.pref.shimane.lg.jp/hamada_kendo/syoukai/dam.html